

新ひだか町表彰者

功 勞 賞



うば たに なお ひろ
姥谷尚宏 さん
(73歳/静内神森)

多年にわたり、日高中部森林組合代表理事組合長、静内町農業協同組合副組合長をはじめ産業分野における数々の要職を歴任し、本町の産業振興に尽力されているほか、総合計画審議委員など数多くの要職を務められ、幅広い分野において本町の振興発展に大きく寄与されました。

【主な経歴】

- 日高中部森林組合代表理事組合長・理事
- 静内町農業協同組合副組合長・理事
- 静内町農業委員会委員
- 静内町総合計画審議会委員
- 新ひだか町総合計画審議会委員
- 静内町社会教育委員
- 静内町交通安全指導員会指導員

社会貢献賞



しら かわ とし お
白川利雄 さん
(81歳/静内吉野町)

多年にわたり、しずないさくらの会事務局長としての会事務局長として桜によるまちづくりを推進し、卓越した識見と積極的な行動力により各種事業の実施やさくら基金の造成に尽力したほか、古川を考える2001清流の会会長など数多くの要職を務められ、本町の環境美化の推進に大きく貢献されました。

【主な経歴】

- しずないさくらの会事務局・事務局長
- 古川を考える2001清流の会会長・副会長・理事・顧問
- 静内古川ふるさとの川づくり協議会委員
- 吉野町第3自治会長
- 新ひだか町防犯協会静内支部委員
- 吉野町自治会連合会副会長
- 吉野町自治会連絡協議会会長

社会貢献賞



おお みぞ たか よし
大溝高義 さん
(79歳/三石本町)

多年にわたり、交通安全協会副会長・理事、静内地区交通安全協会理事をはじめ交通安全における数々の要職を歴任し、本町の交通安全推進に尽力されているほか、本町3自治会長、三石町社会福祉協議会評議員など数多くの要職を務められ、幅広い分野において本町の振興発展に大きく貢献されました。

【主な経歴】

- 三石町交通安全協会副会長・理事
- 新ひだか町三石交通安全協会副会長
- 三石町交通安全協会三石支部事務局長
- 静内地区交通安全協会理事
- 新ひだか町三石交通安全運動推進委員会委員
- 新ひだか町交通安全推進協議会委員
- 本町3自治会長
- 三石町社会福祉協議会評議員

社会貢献賞



にし や うち いさお
西谷内 功 さん
(76歳/三石本桐)

多年にわたり、交通安全指導員として悲惨な交通事故から住民を守るために率先して街頭に立ち、運転者等に対する交通安全啓発を続けられ、本町の交通安全推進に大きく貢献されました。

【主な経歴】

- 三石町交通安全指導員
- 新ひだか町三石地区交通安全指導員
- 新ひだか町交通安全指導員
- 新ひだか町三石交通安全運動推進委員会委員
- 新ひだか町交通安全推進協議会委員
- 本桐6自治会長



おめでとう
ござります
平成23年度 新ひだか町・
新ひだか町教育委員会表彰

平成23年度新ひだか町・新ひだか町教育委員会表彰式を、11月3日の文化の日に町公民館で行いました。この表彰は、長年にわたる地方自治の振興や産業・社会福祉・教育文化の充実など、町の発展に大きな貢献をされた方々へ贈っているものです。今年度は、町表彰を4名、町教育委員会表彰を10名、1団体が受賞し、酒井町長と山田教育委員長から受賞者一人ひとりに表彰状が贈られると、会場は温かく大きな拍手に包まれました。なお、各受賞者の略歴等は次ページ以降のとおりです。



新ひだか町教育委員会表彰者

文化功労者



いし もりのぶ よし
石森信義さん
(78歳/静内高砂町)

昭和58年に静内書道協会静内書院を設立し会長となり、平成17年から静内町文化連盟会長、また平成21年には新たに設立された新ひだか町文化団体協議会の初代会長に就任し、平成23年まで務められるなど、地域文化の振興と発展に多大な貢献をされました。

【主な経歴】

- 静内書道協会静内書院会長
- 静内町文化連盟美術部会長
- 静内町文化連盟副会長
- 静内町文化連盟会長
- 新ひだか町静内文化連盟会長
- 新ひだか町文化団体協議会会長
- 新ひだか町文化団体協議会静内支部相談役
- 静内町社会教育委員
- 新ひだか町社会教育委員
- 新ひだか町図書館・郷土館建設検討委員会委員

文化賞



たか はし ちゆう じ
高橋忠治さん
(87歳/三石歌笛)

平成6年から永年にわたり三石かるた同好会会長を務められ、子どもたちにかかるための指導を行うなど、かるたの普及、及び後継者育成に尽力されました。さらに三石詩吟同好会会長として、詩吟の普及発展に大きく貢献されています。

スポーツ賞



や じま ふみ お
矢島史夫さん
(65歳/静内中野町)

平成3年から静内町バレーボール協会（現新ひだか町バレーボール協会）会長として、バレーボールの発展に大きく貢献されています。さらに平成19年からは新ひだか町体育協会副会長として、本町の体育活動の充実発展に寄与されています。

スポーツ賞



こ ばやし まさ ひこ
小林将彦さん
(65歳/三石本町)

平成7年から三石町野球協会（現三石軟式野球連盟）会長として、地域における軟式野球の発展に大きく貢献されています。また、永年にわたり三石町体育協会会長を務められ、現在では新ひだか町体育協会顧問として、後継者の育成に努められています。



被表彰者あいさつ（姥谷尚宏さん）

新ひだか町表彰式
新ひだか町教育委員会

表彰式の様子

文化奨励賞



すぎ ひら ただ もり
杉平理森さん
(71歳/静内旭町)

昭和55年から静内竹友会幹事長として芸能発表活動や福祉施設慰問などのボランティア活動を行うなど尺八や民謡の普及、及び後継者育成に尽力され、本町の邦楽の充実発展に貢献されています。

文化奨励賞



ソシアルダンス睦会

昭和61年の発足以来、社交ダンスの技術向上と後継者育成に努められ、町内はもとより日高管内の社交ダンス事業へ積極的に参加するなど、愛好団体における模範的存在としてダンスの普及発展に貢献されています。

スポーツ奨励賞



さかき かなめ
神要さん
(54歳/三石港町)

平成17年から三石町野球協会（現三石軟式野球連盟）理事及び審判副部長として地域の軟式野球の充実発展に貢献されています。

スポーツ奨励賞



かな ざわ そう ま
金沢宗馬さん
(16歳/新冠町)

第22回全日本高等学校馬術選手権大会北海道地区大会個人戦において優勝を果たされました。

文化奨励賞



しら かわ あ さ
白川アサさん
(75歳/静内末広町)

平成9年から公民館講座「葉書絵」において、これまでに述べ1,000人以上の受講者を指導されています。また、多くの葉書絵サークルの指導にもあたられ、葉書絵の普及発展に貢献されています。

スポーツ奨励賞



なが うら あゆみ
永浦 渉さん
(17歳/新冠町)

第6回北海道高等学校カヌー選手権大会兼全国高等学校総合体育大会カヌー競技北海道予選会カヌー女子の部で総合優勝を果たされました。

教育奨励賞



いま じょう ゆう や
今城祐也さん
(15歳/静内中野町)

平成23年度北海道中学校体育大会兼第39回北海道中学校柔道大会男子個人戦81kg級において優勝を果たされました。

統計功績者表彰 (総務大臣表彰)



平成23年度統計功績者表彰を山本八衛さん(静内緑町)が受賞し、酒井町長から表彰状が伝達されました。

新規就農優良農業経営者表彰



道農業開発公社の平成23年度新規就農優良農業経営者表彰で宮田直希さん(三石本桐)が最優秀賞を受賞しました。

北海道知事表彰

- 【社会貢献賞】** 中西 忠良さん(社会事業功労者)、猪村 治男さん(社会事業功労者)、
太田 勝之さん(社会事業功労者)、沖田 忠さん(社会事業功労者)、
土井 康徳さん(社会事業功労者)、服部 和則さん(社会事業功労者)、
可知 裕幸さん(更生保護功労者)、菅沼 太吉さん(統計関係功労者)、
鮫島 道幸さん(医療関係功労者)
- 【善行賞】** 市原 富美子さん(障害者自立更生者)

日高振興局長表彰

- 【民生委員児童委員】** 石垣 勝英さん、伊藤 智子さん、岡崎 勝義さん、
白川 英也さん、土井 修さん、町屋 敷吉雄さん、
矢島 史夫さん
- 【社会福祉施設・団体役員】** 安岡 實夫さん、川端 武男さん、山内 詳充さん、
佐々木 義博さん
- 【社会福祉施設・団体職員】** 村田 修さん
- 【身体障害者自立更生者】** 山口 照子さん、上野 榮子さん
- 【身体障害者更生援護功労者】** 城地 文子さん、稲葉 恵子さん

受賞おめでとうございます

秋の叙勲

瑞宝双光章 (教育功労)

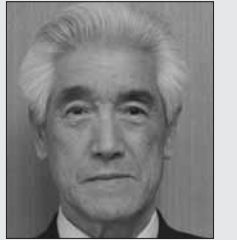
村本 昭二さん (84歳/静内古川町)



村本さんは、戦時中の昭和20年に三石国民学校に就職。その後、日高管内の小学校に勤務され、歌笛小や静内小などの教頭を経て、昭和53年に平取町旭小で校長に昇任。御園小学校長などを歴任され、昭和63年にえりも小学校長として退職されるまでの永きにわたり、教育現場で学校教育の充実に尽力されました。

瑞宝双光章 (消防功労)

野村 高明さん (74歳/静内青柳町)



野村さんは、昭和32年に静内町消防団に入団し、平成18年に団長で退任するまでの永きにわたり、火災や災害現場の第一線で任務にあたり、地域の防災活動に尽力されました。「二日に3回火災現場へ出動したこともあった。今回の受賞は、協力し支えてくれたみなさんのおかげです」と語りました。

瑞宝单光章 (消防功労)

佐伯 武昭さん (75歳/三石鼻舞)



佐伯さんは、昭和37年に三石消防団に入団し、平成19年に分団長で退任するまでの永きにわたり、団員の育成指導、技術の向上に努め、地域の防災活動に尽力されました。「団員が足りなくなり、女性も入団できるように交渉し、実現したことが思い出深い。今回の受賞は、思ってもいなく、驚いています」と語りました。

瑞宝单光章 (農林水産業務功労)

川村 勝一さん (71歳/静内清水丘)



川村さんは、昭和31年に農林水産省・日高種畜牧場に就職。組織再編のため、平成4年から現・家畜改良センターで勤務され、平成13年に育成牛舎長で退職するまでの永きにわたり、飼料生産や草地造成、育成牛の管理や保育に尽力されました。「今回の受賞は、先輩や後輩、家族が支えてくれたのおかげです」と語りました。

危険業務従事者叙勲

瑞宝单光章 (防衛功労)

佐々木 孝一さん (64歳/静内青柳町)



佐々木さんは、昭和41年に陸上自衛隊に入隊し、平成12年までの永きにわたり、無人標的機・偵察機の管制や整備に尽力されました。「辛い訓練もあったが、先輩や同僚にも恵まれ、退任まで楽しく仕事ができた。今回の受賞は、まだ実感が無いが、支えてくれた先輩や同僚に感謝しています」と語りました。